

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】令和 1 年 10 月 31 日 (2019.10.31)

【公開番号】特開 2018-120456 (P2018-120456A)

【公開日】平成 30 年 8 月 2 日 (2018.8.2)

【年通号数】公開・登録公報 2018-029

【出願番号】特願 2017-11983 (P2017-11983)

【国際特許分類】

G 0 5 B 23/02 (2006.01)

【F I】

G 0 5 B 23/02 3 0 1 X

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 9 月 18 日 (2019.9.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

所定の事象と、その発生確率と、その事象についての確認状況と、その事象に対する対処方針とを対応づけて複数組、記憶するデータベースと、

監視対象の機器にて前記事象が発生したことを示すアラーム情報を取得するアラーム情報取得部と、

前記取得したアラーム情報に対して、前記データベースが記憶する情報に基づき、当該アラーム情報への対処の判断を支援する支援情報を付加する支援情報付加部と、

前記支援情報が付加された複数のアラーム表示情報を同一画面上に表示する表示部と、  
を備え、

前記支援情報付加部は、前記対処方針に含まれる対処の要否または対処の重要度を示す情報に従って、前記複数のアラーム表示情報の表示状態を指定する、  
アラーム表示システム。

【請求項 2】

前記支援情報付加部が、前記表示部による前記アラーム表示情報の表示状態を指定する情報を前記支援情報として前記アラーム情報に付加し、

前記表示部が、複数の前記アラーム表示情報を時系列で並べて表示する

請求項 1 に記載のアラーム表示システム。

【請求項 3】

前記支援情報付加部が、前記対処方針を表す情報を前記支援情報として前記アラーム情報に付加し、

前記表示部が、複数の前記アラーム表示情報を時系列で並べて表示する

請求項 1 に記載のアラーム表示システム。

【請求項 4】

前記データベースが、前記機器の運転パターン別に前記組を記憶する

請求項 1 から請求項 3 のいずれか 1 項に記載のアラーム表示システム。

【請求項 5】

前記データベースが、複数の前記機器の組み合わせ別に前記組を記憶する

請求項 1 から請求項 4 のいずれか 1 項に記載のアラーム表示システム。

【請求項 6】

前記データベースが、前記機器の経年変化に関する情報を記憶し、  
前記支援情報付加部が、前記経年変化に関する情報を前記支援情報として前記アラーム  
情報に付加する

請求項 1 から請求項 5 のいずれか 1 項に記載のアラーム表示システム。

【請求項 7】

前記データベースが記憶する前記対処方針が、対処の要否または対処の重要度を示す  
請求項 1 から請求項 6 のいずれか 1 項に記載のアラーム表示システム。

【請求項 8】

前記支援情報が、前記当該アラーム情報と 1 または複数の他の前記アラーム情報とに基  
づき決定される

請求項 1 から請求項 7 のいずれか 1 項に記載のアラーム表示システム。

【請求項 9】

前記データベースが、記憶する情報の更新の履歴を記憶し、  
前記支援情報付加部が、前記履歴を示す情報を前記支援情報として前記アラーム情報に  
付加する

請求項 1 から請求項 8 のいずれか 1 項に記載のアラーム表示システム。

【請求項 10】

所定の事象と、その発生確率と、その事象についての確認状況と、その事象に対する対  
処方針とを対応づけて複数組、記憶するデータベースと、

監視対象の機器にて前記事象が発生したことを示すアラーム情報を取得するアラーム情  
報取得部と、

前記取得したアラーム情報に対して、前記データベースが記憶する情報に基づき、当該  
アラーム情報への対処の判断を支援する支援情報を付加する支援情報付加部と、

を用い、

前記支援情報付加部によって、前記対処方針に含まれる対処の要否または対処の重要度  
を示す情報に従って、前記複数のアラーム表示情報の表示状態を指定し、

表示部によって、前記支援情報が付加された複数のアラーム表示情報を同一画面上に表  
示する

アラーム表示方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

上記課題を解決するため、本発明の一態様は、所定の事象と、その発生確率と、その事  
象についての確認状況と、その事象に対する対処方針とを対応づけて複数組、記憶するデ  
ータベースと、監視対象の機器にて前記事象が発生したことを示すアラーム情報を取得す  
るアラーム情報取得部と、前記取得したアラーム情報に対して、前記データベースが記憶  
する情報に基づき、当該アラーム情報への対処の判断を支援する支援情報を付加する支援  
情報付加部と、前記支援情報が付加された複数のアラーム表示情報を同一画面上に表示す  
る表示部と、を備え、前記支援情報付加部は、前記対処方針に含まれる対処の要否または  
対処の重要度を示す情報に従って、前記複数のアラーム表示情報の表示状態を指定する、  
アラーム表示システムである。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

また、本発明の一態様は、所定の事象と、その発生確率と、その事象についての確認状況と、その事象に対する対処方針とを対応づけて複数組、記憶するデータベースと、監視対象の機器にて前記事象が発生したことを示すアラーム情報を取得するアラーム情報取得部と、前記取得したアラーム情報に対して、前記データベースが記憶する情報に基づき、当該アラーム情報への対処の判断を支援する支援情報を付加する支援情報付加部と、を用い、前記支援情報付加部によって、前記対処方針に含まれる対処の要否または対処の重要度を示す情報に従って、前記複数のアラーム表示情報の表示状態を指定し、表示部によって、前記支援情報が付加された複数のアラーム表示情報を同一画面上に表示するアラーム表示方法である。